山形県感染症発生動向調査 週報

2026年 第45週

（2026年11月2日～2026年11月8日）　2026年11月11日 発行

山形県感染症情報センター（山形県衛生研究所）
TEL.023-627-1109

＜定点把握感染症＞

◎：警報レベル　○：注意報レベル

定点種別	感染症	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積（県）
		第44週	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第1～45週
急性呼吸器感染症定点	内科・小児科（定点医療機関数）		（39）			（7）			（10）			（4）			（6）			（12）			
	インフルエンザ	38205	566	716	▲	88	85	▽	203	296	▲	26	42	△	136	137	▲	113	156	▲	13429
		10.26	○14.51	○18.36		○12.57	○12.14		○20.30	○29.60		6.50	○10.50		○22.67	○22.83		9.42	○13.00		
	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）	2994	29	33	△	1	2	△	7	10	△	2	3	▲	6	4	▼	13	14	△	3320
		0.80	0.74	0.85		0.14	0.29		0.70	1.00		0.50	0.75		1.00	0.67		1.08	1.17		
小児科定点	（定点医療機関数）		（26）			（6）			（7）			（3）			（3）			（7）			
	RSウイルス感染症	2784	44	52	▲	5	6	▲	23	25	▲		1	△	1	8	△	15	12	▽	866
		1.24	1.69	2.00		0.83	1.00		3.29	3.57			0.33		0.33	2.67		2.14	1.71		
	咽頭結膜熱	452	5	4	▼	1		▽							3	3		1	1		429
		0.20	0.19	0.15		0.17									1.00	1.00		0.14	0.14		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3159	39	33	▼	10	5	▼	11	11		8	8		4	4		6	5	▼	4125
		1.41	1.50	1.27		1.67	0.83		1.57	1.57		2.67	2.67		1.33	1.33		0.86	0.71		
	感染性胃腸炎	7306	51	45	▼	11	8	▼	9	13	△		2	△	10	10		21	12	▽	4604
		3.25	1.96	1.73		1.83	1.33		1.29	1.86			0.67		3.33	3.33		3.00	1.71		
	水痘	431	11	10	▽	10	6	▽		3	△				1	1					680
		0.19	0.42	0.38		○1.67	○1.00			0.43					0.33	0.33					
	手足口病	1310	13	6	▽	3	1	▽	3	2	▼	3		▽	1	1		3	2	▽	2226
		0.58	0.50	0.23		0.50	0.17		0.43	0.29		1.00			0.33	0.33		0.43	0.29		
	伝染性紅斑	47																			103
		0.02																			
	突発性発しん	579	8	5	▼		1	△	1	4	△	1		▽	3		▼	3		▽	384
		0.26	0.31	0.19			0.17		0.14	0.57		0.33			1.00			0.43			
	ヘルパンギーナ	1537	22	6	▽	4	1	▽	2		▽				8		▽	8	5	▽	686
		0.68	0.85	0.23		0.67	0.17		0.29						2.67			1.14	0.71		
	流行性耳下腺炎	67	2		▽	1		▽							1		▽				30
		0.03	0.08			0.17									0.33						
眼科定点	（定点医療機関数）		（8）			（1）			（3）			（1）			（1）			（2）			
	急性出血性結膜炎	8																			0
		0.01																			
	流行性角結膜炎	343	1		▽							1		▽							117
		0.50	0.13									1.00									
基幹定点	（定点医療機関数）		（10）			（2）			（2）			（1）			（2）			（3）			
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）																				2
	クラミジア肺炎	4																			0
		0.01																			
	マイコプラズマ肺炎	270		2	△														2	△	63
		0.56		0.20															0.67		
	細菌性髄膜炎	9																			11
		0.02																			
	無菌性髄膜炎	23	1		▽	1		▽													6
		0.05	0.10			0.50															

・表中の数値　上段：報告数　下段：定点当たり報告数

・定点当たり報告数が、▲：2週連続増加、△：今週増加、▼：2週連続減少、▽：今週減少

＜通 信 欄＞

○トピックスで、「インフルエンザ」について掲載しています。

警報・注意報の基準値（参考値）

疾病名	警報レベル 開始	警報レベル 終息	注意報レベル
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

令和7年第15週から、国の新しい基準が発出されるまでの間、
警報・注意報の基準値については参考値として取り扱います。

・定点把握感染症の定点当たり報告数グラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙（グラフページ）をご覧ください。
・ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。
・感染症のCSVデータは、衛生研究所HPからダウンロードできます。

＜定点把握感染症　年齢別報告数＞

種定別点	感染症	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
急性呼吸器感染症定点	内科・小児科															
	インフルエンザ	3	4	27	38	28	45	50	56	41	47	33	127	39	21	716
		30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
		30	44	34	27	12	10									
	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	33
		1	1	2	2	2		1	1			1	7	2		
		30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
			2		3	2	6									
小児科定点		～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	
	RSウイルス感染症	4	3	20	13	6	4		1						1	52
	咽頭結膜熱			4												4
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			2	3	1	4	4	2	5	5	1	5		1	33
	感染性胃腸炎		1	13	6	5	2	3	2	2	1	3	4	2	1	45
	水痘					3							7			10
	手足口病			3	2				1							6
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん			4	1											5
	ヘルパンギーナ			2	1	1	1	1								6
	流行性耳下腺炎															0

＜全数把握感染症＞

感染症	報告数					備考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
腸管出血性大腸菌感染症		1		2		第44週追加報告(1)、型別:O157 VT1VT2(1)、O103 VT1(2)
レジオネラ症	1				1	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1		第44週追加報告(1)
百日咳				1	3	ワクチン接種歴:不明(4)

＜トピックス＞

インフルエンザに注意！

第45週のインフルエンザ県定点当たり報告数は18.36と増加し、全ての保健所で注意報レベルを上回りました。インフルエンザは非常に感染力が強く、短期間に多くの人へ広がるため、注意しましょう。

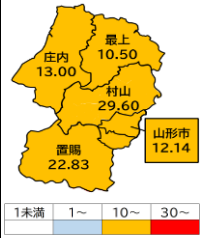


図1　インフルエンザ保健所別流行状況

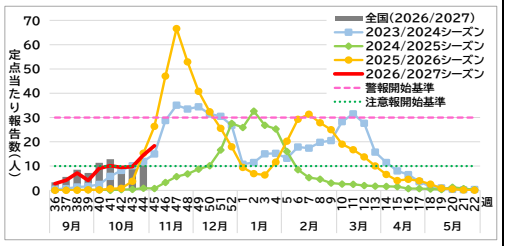


図2　インフルエンザ定点当たり報告数（全国及び山形県）

【迅速診断キットによるインフルエンザウイルス陽性者の型別件数】
A型：714件、B型：2件（第45週における定点医療機関からの報告）

【インフルエンザウイルス検出状況（衛生研究所 2026.8.31～2026.11.10）】
今シーズン(第36週～)の患者からAH1pdm09が56件検出されています。

インフルエンザについて

感染経路は飛沫感染と接触感染です。感染後1～3日間ほどの潜伏期間を経て、発熱(通常38℃以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛、関節痛などの全身症状が比較的急速に現れるのが特徴です。乳幼児や高齢者など、抵抗力の弱い人が感染すると重症化することがあるので注意が必要です。適切な時期(発症から48時間以内)に抗インフルエンザ薬の服用を開始すると、発熱期間は通常1～2日間短縮され、鼻やのどからのウイルス排出量も減少します。

予防方法

・ワクチンには重症化を防ぐ効果があります。定期接種対象者(65歳以上の方等)及び希望される方は早めに接種しましょう。
※ワクチンの予約に関しては医療機関へご相談ください。



・場面や状況に応じて適切にマスクを着用しましょう。
・帰宅後は石けんで丁寧に手を洗いましょう。
・室内は適度な湿度(50～60%)を保ち、こまめに換気を行いましょう。



詳しくは以下をご参照ください
・山形県衛生研究所作成ポスター※1
・山形県「インフルエンザに注意！」※2
・厚生労働省「インフルエンザ(総合ページ)」※3

※1　※2　※3

【急性呼吸器感染症サーベイランス(症候群サーベイランス)】

＜定点把握感染症＞

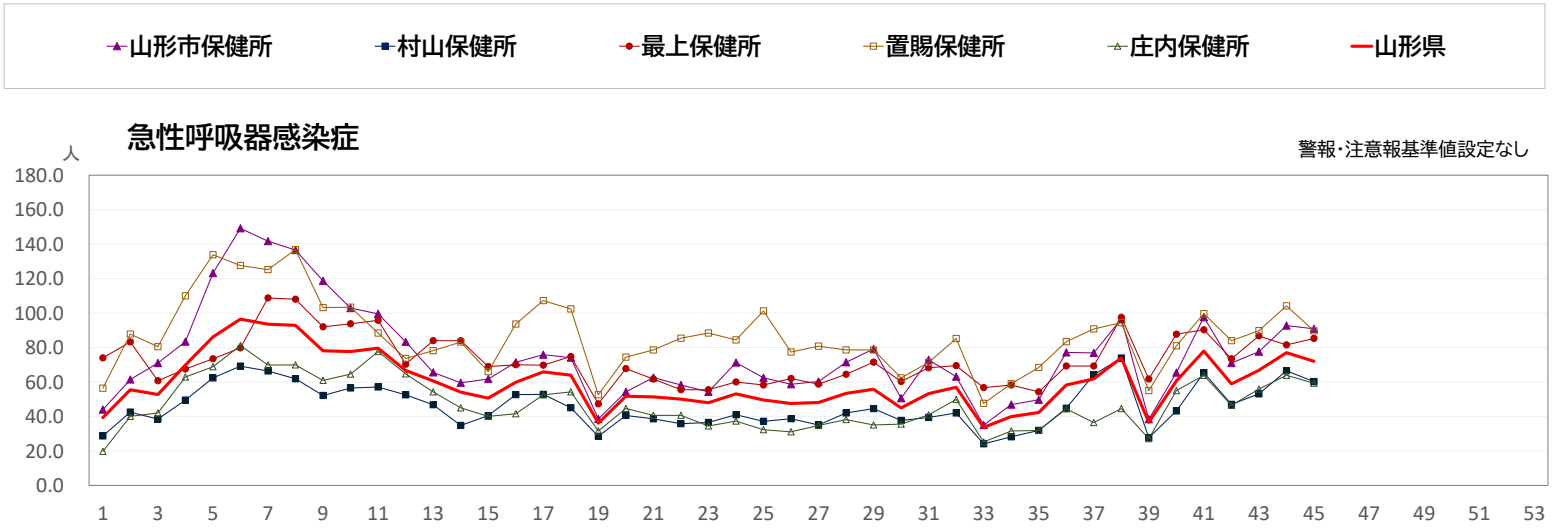
感染症	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県)
	第44週	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第44週	第45週	増減	第1～45週
急性呼吸器感染症定点 内科・小児科 (定点医療機関数)		(38)			(7)			(10)			(4)			(5)			(12)			
急性呼吸器感染症	226306	2928	2738	▽	649	636	▽	665	602	▽	326	341	△	521	448	▽	767	711	▽	102028
	61.00	77.05	72.05		92.71	90.86		66.50	60.20		81.50	85.25		104.20	89.60		63.92	59.25		

・表中の数値　上段:報告数　下段:定点当たり報告数
・定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

＜定点把握感染症 年齢別報告数＞

感染症	山形県 第45週												
	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
急性呼吸器感染症定点 内科・小児科													
急性呼吸器感染症	157	973	727	330	99	50	85	77	77	57	58	48	2738

＜定点当たり報告数グラフ＞



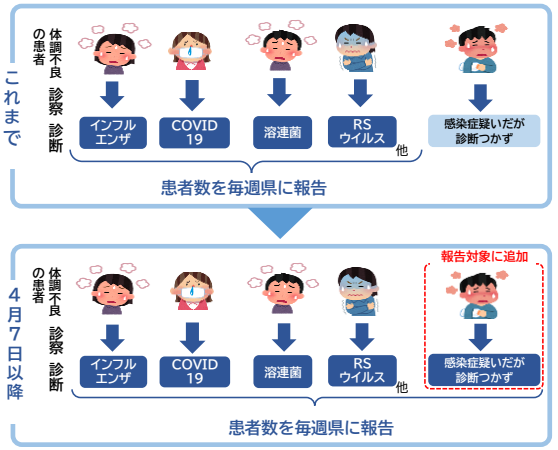
急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスについて

平時より、①流行しやすい急性呼吸器感染症の発生動向の把握、②未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知する体制の整備、③国内の急性呼吸器感染症の発生状況について、国民や医療関係者の皆様へ情報が共有できる体制を整備するために、急性呼吸器感染症が2025年4月7日から五類感染症に位置づけられ、サーベイランスが始まりました。

ARIサーベイランスは、**症例定義**※に一致する患者数の発生を把握する**症候群サーベイランス**です。

※咳嗽(がいそう)、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

ARIサーベイランスにおける対象感染症は、インフルエンザ、COVID-19、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に加え、新たに五類感染症に位置づけられた「(診断名のつかない)急性呼吸器感染症」となります。



詳しくは
厚生労働省HPへ ▸▸▸